

市政の最近のできごとを紹介します。



市内高校生の採用を企業に要請

市と市内高校、ハローワーク長岡は、来春卒業予定の高校生の採用を増やすよう、長岡商工会議所と商工会連合を通じて市内企業に働き掛けました。高校生の地元就職の希望をかなえるため、協力を求めました。(7月6日)



障害者雇用の理解と促進へ

障害者雇用の理解と促進を図るため、障害者の雇用の場として市役所に「障害者ワークステーション」を設置しました。現在、2人が勤務し、事務補助やアオーレ長岡の消毒作業などを行っています。(7月8日)



“水”の利活用で産業創出

水を利活用するさまざまな分野の専門家が、産業創出と地域の課題解決に取り組む「水イノベーションバブ」。その勉強会を大学や行政の研究者、市内企業を集めて開催し、魚の陸上養殖に向けた意見交換を行いました。(7月10日)



長野の小学校とオンライン交流

平成16年の7.13水害で被害を受けた中之島中央小学校6年生が、昨年の台風19号で被災した長野県の長沼小学校6年生とウェブ会議システム「Zoom」で交流しました。総合学習や学校行事の情報交換が活発に行われました。(6月28日)



県内初!土砂・風水害対応重機を配備

多発・大規模化している風水害への対応力を強化するため、県内で初めて、国から災害対応小型重機が市消防本部に配備されました。11人の消防隊員が、遠隔操作や掘削などの訓練を行い、今後の災害に備えます。(7月16日)



外国人市民の防災対策を支援

災害時、言語の違いから情報弱者になりやすい外国人市民を支援するため、「防災情報カード」を作成。カードには、多言語で情報発信するアプリなどを4言語で掲載。市内に住む全ての外国人に配布しました。(7月9日)



▲昨年のビジネス分野の講座。パソコンを使ってデザインをするデジタルクリエイターの仕事を体験しました

分野	講座タイトル	主催団体
10/18(日) 米百俵	学ぼう!米百俵の精神 ~長岡の先人から学ぶ未来を切り拓く力~	長岡市米百俵財団&まちなかキャンパス長岡
11/1(日) 芸術	人と人のつながりを深めよう! 俳優 渡辺徹さんとみがかう! 「伝える力・感じる力」	長岡市芸術文化振興財団
11/7(土) 長岡花火	長岡花火に込められた想いを学ぼう! ~長岡の誇りを次世代に~	長岡花火財団
11/21(土) スポーツ	パラリンピック競泳金メダリスト 河合純一さんから学ぶ 「夢への努力は今しかない!」	長岡市スポーツ協会
11/28(土) 食文化	チャレンジ☆お山のKITCHEN ~「山の暮らし」をちょこっと体験!~	山の暮らし再生機構
1/16(土) ビジネス	プロの仕事を体験! NJC・N-heart 特別体験授業	ながおか・若者・しごと機構
1/30(土) 世界	世界はトモダチ~話そう!見つけよう! 平和のヒント~	長岡市国際交流協会
2/20(土) 米百俵	未来の自分を探そう! ~米百俵未来塾を振り返って~	長岡市米百俵財団&まちなかキャンパス長岡

定員=40人(抽選) 対象=小学4年生~中学3年生
参加料=無料 申し込み=9月1日(火)~23日(水)に米百俵財団ホームページで
※新型コロナウイルス感染防止のため、内容を変更・中止する場合があります



米百俵未来塾 第2期生募集

未来の自分を探そう!

学年や学校の枠を超え、自らの学びにより子どもの可能性を引き出し、生き抜く力を育む「米百俵未来塾」。昨年に続き、第2期生を募集します。人材育成や長岡の活性化に

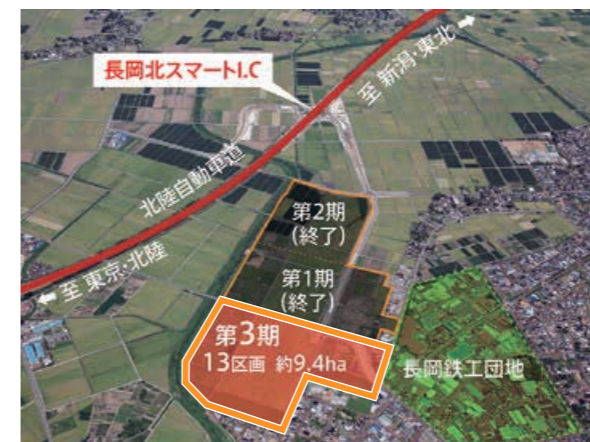
取り組む市内8団体が連携して、米百俵の精神をはじめ、芸術やスポーツなど、全8回の連続講座を行います(左表)。また、この事業には、長岡開府400年を機に寄せられた

長岡市米百俵財団(教育総務課内) ☎39・2238

ご協力をお願いします

米百俵財団の事業は、寄付によって成り立っています。寄付は奨学金やさまざまな人材育成事業に活用されます。※寄付は所得税の税額控除の対象です

9/1から 長岡北スマート流通産業団地 第3期 予約分譲開始



長岡北スマート流通産業団地の南側に整備する「長岡北スマート流通産業団地」。その第3期エリアの予約分譲が9月1日から始まります。

IC直結の利便性に加え、大学・高専との共同研究や集積するものづくり企業との連携も期待できます。

申し込み資格や優遇制度などの詳細は「ながおか企業立地ガイド」ホームページで。

分譲面積=約3,010㎡~約15,206㎡
分譲価格=15,800円/㎡~16,600円/㎡
引き渡し=令和4年夏~秋

団産業立地課 ☎39・2298

